

SDGs未来都市京都
京都大学創立125周年記念イベント
サイエンスアゴラ in 京都

2022年2月22日版

第5回京都大学“超”SDGsシンポジウム 「持続可能性の自分ごと化」企画概要 (2022年3月7日-3月13日)



京都大学“超”SDGsシンポジウムは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

2022年2月
京都大学・京都超SDGsコンソーシアム

※本企画書に記載されている企業様名は原則として順不同となっております。

※「サイエンスアゴラ」とは、科学技術振興機構(JST)が主催する科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラムです。あらゆる人々が対話・協働し、それを政策形成や知識創造へ結びつける共創のプラットフォーム構築を推進しています。2017年度より、ビジョンやテーマを共有する機関とともに共創活動の振興を図る連携企画を実施しています。

ことす1日館長「トラウデン直美さん」とのオープニング 3月7日（月）13:15-13:45



京都出身。

「2013ミス・ティーン・ジャパン」でグランプリを受賞。13歳で小学館「CanCam」の史上最年少専属モデルとしてデビュー。同年10月号で連載を開始する。TGCや神戸コレクションなどファッションショーにも多数出演。

環境省サステナビリティ広報大使として、プラスチック問題や様々なSDGsについても発信中。

今日も明日もSDGs (2/21-3/13の17日間 | 2:00-12:30)

今日も明日もSDGsって？

京都大学の学生団体「エコ〜ると京大」
がZOOMを用いてお届けする1日30分
×17日間の生配信番組！今回は第5弾
です！

日程・放送時間

2月21日-3月13日

12:00-12:30

日曜日・祝日除く17日間

(最終日3月13日のみ日曜放送)

プレゼント企画

参加していただいた方の中から
抽選で素敵な景品をプレゼント！

景品の内容については、

参加応募フォームにてご確認ください。

今日も 明日も SDGs



参加応募はこちらから



コンテンツ

・大学生活動家にインタビュー

環境・食品ロス・貧困・LGBTQ+...など、SDGs
に限らず様々な活動に取り組む大学生に
インタビュー！

・企業 × 大学生 × SDGs

3月7日～3月13日に開催される「第5回京
都大学“超”SDGsシンポジウム『持続可能
性の自分ごと化』」に参画する企業の方々
をお招きし、シンポジウムの紹介や、各企
業のSDGsへの取り組みをご紹介します！

他にも番組恒例のマイボトルダンスや、猫
島で知られる男木島の魅力を伝えるミニ
コーナーも！

主催：エコ〜ると京大、京大超SDGsコンソーシアム

毎日プレスリリース（12:30-13:00）オンライン＆オンサイト

SDGsに関する新しい取り組みを毎日発表！ 質問や個別コンタクトも可能です。

7(月)「SDGsふろしきデザインコンテスト表彰式＆オリジナルふろしき発表」
ふろしき研究会、エコ〜ると京大、京都超SDGsコンソーシアム

8(火)「ことすアップサイクルコレクション特別コラボ作品発表」
OKINAWA SUITS(かりゆしウェアアップサイクル)×大植染工(京都・染色職人)

9(水)「世界中へ、ことすVR動画を配信！」 ソフトバンク、ことす運営協議会

10(木)「京北にて始動！ピコ水力発電及びファインバブル技術による養殖装置の発表」
リコー、びっくりエコ研究所 ※水力発電の現地視察も可能

11(金)「着物アップサイクル×バイオプラによるスリッパの発表」
※京都のホテル等におけるSDGs取組やプラ対策に関するアンケート結果速報を含む
リコー、京都市観光協会、びっくりエコ研究所

12(土)「The Future of KYOTO AWARD 始動！」 AWARD準備委員会、エコ〜ると京大

12(土)14-16時のSDGs問答にて「超SDGsラボ」開設を発表！
B Lab、すなばコーポレーション、ソフトバンクロボティクス、京都超SDGs コンソーシアム

13(日)「こと:ファクトリープロジェクト キックオフ記者発表」
モノファクトリー、京都超SDGsコンソーシアム



こと:ファクトリー

【プレスリリース注目①】 2022年4月京都里山SDGsラボ「ことす」に現る！



モノファクトリー



モノファクトリー



京都超SDGsコンソーシアム

産業廃棄物業界に旋風を起こした
モノファクトリーが、満を持して京都
進出！

連携



2030年SDGsゴールの先を模索する
産学官連携コンソーシアム（京都市・
京都大学・リコー等）

第一弾！京都里山SDGsラボ「ことす」に、マテリアルライブラリー®を整備！



京都里山
SDGsラボ
KYOTO RYOSHAN SDGS LAB



モノファクトリー



マテリアルライブラリー®とは・・・企業や家庭で不要となり捨てられたモノを、ごみではなく、社会全体で使用する素材、“ソーシャルマテリアル®”と定義し、それらの新しい使い方を創造するために集められた集められた素材の図書館。

◆3月13日12:30-13:00 記者レク

◆3月13日14:00-16:00 SDGs問答で深堀議論
オンライン・オンサイトでの取材を受け付けます。

＜解説予定内容＞

- ・ マテリアルライブラリー®を使った新しい資源循環・サーキュラーエコノミーへの施策。
- ・ 単なる活動では終わらせず、社会変革を起こす仕組み。
- ・ 両者の持つリソースやノウハウ、ネットワークを活かした企画とこのプロジェクトへの参加を希望する企業、団体の募集。

【プレスリリース注目②】ピコ水力発電&ファインバブル技術による養殖

【発信元】リコー、びっくりエコ研究所

※本事業は、令和3年度脱炭素化・先導的廃棄物処理システム実証事業（多様な地域資源の有効活用に資する技術実証事業）「生ごみバイオガス化施設のオンサイト利用による脱炭素型農業を核とした里山・都市循環」の事業の一環として実施しているものです。

【目的・概要】

持続可能な地域循環共生圏・脱炭素社会の構築においては、エネルギーの調達や、地産地消による食料生産の多様化も重要です。そこで、リコーが培ってきた技術を活用し、中山間地域の資源や価値を高めることのできる技術・システムの実装を目指しています。ここでは、ことすや周辺に設置された設備も見えながら、開発状況について発表します。

【ピコ水力発電】

京北地域にて、「美しい装置、美しいせせらぎ音にて人を集め」、「自分で作って楽しく再生エネルギー & 再生プラスチックを理解し、我が事にする」

について3Dピコ水力が、どの程度担えるのかを探ります。

【3月10日のご紹介内容】

- ・ ピコ水力発電とは何か？どのような可能性があるか？
- ・ 京北における展開についての説明
- ・ 午後、設置現場へのご案内も可能
- ・ 夕方、ピコ水力発電機を、回収したプラスチックで制作するワークショップへもご参加・取材可能

お披露目会にて！

【ウルトラファインバブル】

陸上養殖等への展開性が実証されているウルトラファインバブル技術（リコートナー排水処理技術で検討されてきたもの）を用いて、有機資源循環の一環として、中山間地域における新たな価値に繋がるウニ（駆除対象のもの）やアマゴ・アユ（稚魚）等の養殖の実証を行います。これにより、地産地消、廃棄食材、食材創出の循環を検討し、地域での産業化への貢献を目指します。

【3月10日のご紹介内容】

アマゴ稚魚の育成の様子を、ことすにて展示



ことすで製作中の設備（水槽＋浄化槽）

毎日★SDGs問答（14:00-16:00）オンライン＆オンサイト

7日(月) 自分ごと化



トラウデン直美

8日(火) 文化



大和リース㈱
森田俊作



㈱百聞
和泉佳奈子



パラアイスホッケー
上原大祐

10日(木) 万博・科学技術



㈱steAm、ジャズピアニスト
中島さち子



2025年日本国際博覧会協会
堺井啓介

11日(金) プラスチック



環境省
平尾禎秀



東京大学
伊藤進一

12日(土) 教育



慶応大学
石戸奈々子



すなばコーポレーション㈱
門川良平

13日(日) アップサイクル



㈱モノファクトリー
中台澄之



㈱リコー
出口裕一

Vtuber「きらめきひいろ」がシンポジウムに生出演

SDGsについて一緒に学び・自分ごと化していく 「きらめきひいろ」

運営法人

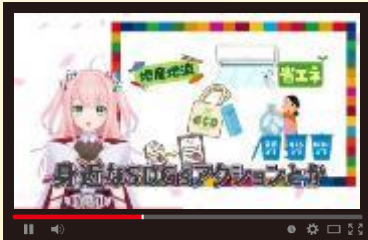


一般社団法人

SDGsヒーローズ

General Incorporated Association SDGs Heroes

Vtuber「きらめきひいろ」を中心に、動画による
SDGs情報発信や産学官民のコラボ(連携)を実施



SDGsヒーローズ

検索



Youtube
チャンネル

2022年1月～愛知県警察とコラボ開始
産学官民のコラボ(連携)を推進中!

『シンポジウムの告知』

『今日も明日もSDGs』

『SDGs問答』

などに登場♪



“地球のピンチを救うバーチャルキャラクター”



京大生と創る「サステナブルな施設運営&ライフスタイル」

- 「ことす」にて、持続可能な**施設やイベント運営、スタッフや参加者のライフスタイル**について、京大生が中心となり、ルール作りや試行がスタート！2025大阪・関西万博に向けた共創も念頭に置いたものです。
- 3月7日と8日には、検討・試行状況について紹介すると同時に、関連するテーマの専門家や事業者らも交えたセミナーを実施します。



エコ〜ると京大メンバーと一緒に考え創りましょう！



3/7(月) 16:30-18:00

きょうから始める食の持続可能性

予定している内容

- エコ〜ると京大メンバーによる検討状況の紹介及び、自分ごと化に向けたナビゲート
- 京都超SDGsコンソ企業(日本マクドナルド及び象印)による提案
- 美味しいお米の炊き方レッスン ほか

3/8(火) 16:30-18:00

きょうから始める施設・企画の持続可能性

予定している内容

- エコ〜ると京大メンバーによる検討状況の紹介及び、自分ごと化に向けたナビゲート
- 2025大阪・関西万博における持続可能なイベント運営に関する検討状況の紹介
- 「ことす」における地元木材の利用事例紹介(京北銘木生産共同組合、ことす運営協議会) ほか

福祉×SDGs：誰ひとり取り残さない社会実現のために

3/9（水）13:15-13:45、16:30-18:30

■ 福祉とSDGsの関わり/自分ごと化セミナー（13:15-13:45）

- SDGsと福祉がなぜつながるのか？
日本における「誰ひとり取り残さない」社会実現のために、
私たちが今からできることはなにか。
創価大学西川ハンナ先生による導入セミナーを実施。



■ 「福祉×SDGs」ことはじめ事例紹介（16:30-18:30）

- 西川先生をナビゲーターに、福祉分野において積極的にSDGsに関わる取り組みを進めている4事例を数珠つなぎで紹介

障がい者雇用×環境配慮:
(株)エフピコ

障がい者×アップサイクル:
poRiff

福祉×まちづくり:
愛隣デイサービス

障がい者×稼ぐ力:
lykke